

助成受給団体	NPO法人 フロンティア南相馬
事業の名称	地域安全パトロール事業
実施期間	平成24年8月1日 ~ 平成25年7月31日
事業内容	
<p>東日本大震災による原子力災害により、南相馬市では避難区域、計画的避難準備区域など、制限が解除された現在も居住が制限されており、通行は出来ても住むことが出来ない区域があります。</p> <p>本事業では、市内全域の車両巡回パトロール(青色回転灯装備車両)を実施することで安全・安心なまちづくりに寄与することを目的として実施しました。</p> <p>地域住民に対して犯罪に遭わないよう、巻き込まれないよう、また未然に防ぐために継続的なパトロール活動として、週に3~4日、14~16時と19~21時の1日2回、専用パトロール車1~2台を使用し、子どもの登下校時間帯や、夜間の時間帯に警戒区域内外をパトロールし、地域安全の為に広報活動を行いました。</p>	
事業の成果	
<p>地域安全パトロール事業を実施させていただき、定期的な車両巡回パトロールを行うことで、防犯対策へ意識を繋げるきっかけ作りができました。</p> <p>巡回中に市民の方々から声を掛けていただくこともあり、ポスターやチラシを使った巡回パトロールへの取り組みに対する認知度も徐々に上がっていることを感じました。</p> <p>今後も、地元行政や市内小中学校への呼びかけを続け、地域防犯対策の一助となるよう、継続した安全パトロール活動を実施していきたいと思えます。</p>	
今後の課題	
<p>2013年4月以降、警戒区域再編など見直しの可能性もある中、被災者の応急仮設住宅への入居数は増加し今後も警戒区域等への巡回パトロールの重要性、増員の必要性が感じられます。</p> <p>巡回パトロール中に万が一の状況と遭遇した場合の対応策が必要だと感じました。</p> <p>メンバー全員がCPR・AED講習を受講しているが、万一の事態に備え救命用備品の配備も検討したい。</p>	

